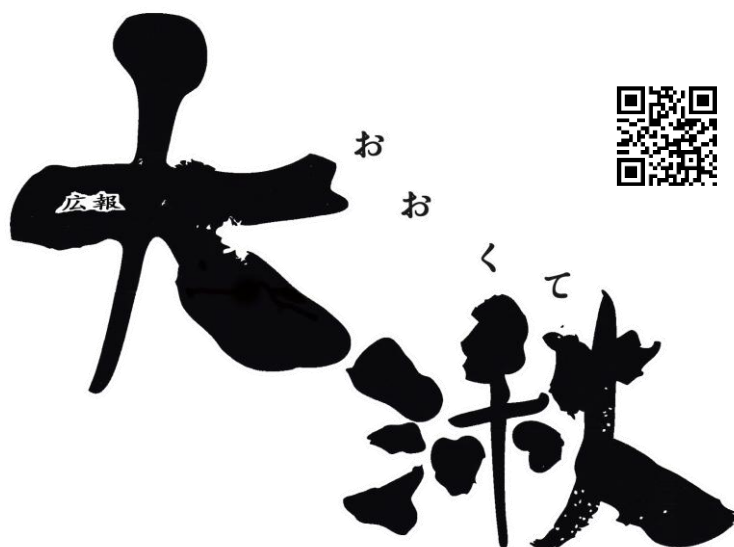




迎春



今年も皆さんに、立派な
しめ縄と門松を作って
頂きました。
2026年が素晴らしい年
になりますように。

おもな内容

| | |
|----------|------------|
| 新年挨拶 | 1~4 |
| 注連縄づくり | 5 |
| 音元感想 | 9~12 |
| 面高屋内覧会報告 | 14 |

謹賀新年

新年を迎えて

明けましておめでとうございます。

地元大湫ではリニア中央新幹線のトンネル掘削工事による影響で町内の共同水源・ため池・個人の井戸にて水の枯渇・地盤の沈下が続いており、全く良くなる兆しが見えない状況です。

今現在もその状況は全く変わらず、住民の皆さんの不安な生活は続くばかりです。ただJRも湧水を止める方法は無く、状況の進展は見込めません。

トンネルは更に先を掘削して進まなければならぬ。大湫町に対する補償等の話はトンネルを掘り終えて完成の状態で被害の進行・状況を把握してからではないかと考えます。

大湫町ミライ総合振興計画では三十年後も「大湫町が存続していること」を目指して取り組んでいます。計画時の想定より

も人口減少・高齢化のスピードが早まっています。その対策として子育て支援・移住定住者の受け入れ・高齢者に対する支援が最優先課題と考えますので、皆さんの参画・ご協力をお願いします。

今年は大杉の倒壊・リニア工事による水の渇水・地盤沈下問題の発生により延期しておりました景観計画重点区域の指定について活動を再開したいと思っております。今年も皆様にとって良い年になることを願い新年のあいさつとさせていただきます。

大湫町コミュニティ推進協議会

会長 加藤 博一



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は、二年ぶりの大人の社会見学を実施し、行き先に恐竜博物館が含まれていたこともあり、小学生の参加も頂き盛況でした。

また、大湫町にはイメージキャラクターがいなかったため、広く公募し、夏祭り会場において住民投票を実施、その結果「ダイモク」と「すぎにゃん」の二人のキャラクターが誕生し、十一月の文化祭で正式に披露させていただきました。

まだまだ大湫の実情が分かっていない私ですが、住民に開かれた公民館を目指し、伝統を守りながら皆さんが積極的に参加できる講座の開催を増やしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

公民館長 梅村 三四郎



午年の大湫町の方々

午年のこと

僕は1954年3月1日の午年に生まれました。

彫刻家になり動物を造る様になって馬をモチーフにする事が度々ですが、本物をあまり見たことも乗ったこともありません。

人類との付き合いの歴史やその姿のカッコ良さをイメージすると、午年である事を嬉しく思います。

大湫でも僕が生まれる前は祖父が馬で釜戸へ荷運びに行っていたとか聞いたことがありましたが、見たことはありません。

小学生になった時、全校生徒は106人の大勢の子供が居て、それでも上の学年と複式となり、5年生の時は一緒に修学旅行に行きました。

山の上の別世界の様なコミュニティで、子供の頃は色々なことを学びながら遊んでいました。今思えば僕は午年のラストで複式クラスの大半の子は巳や辰年、弟分気質というのか周りの言う事を聞いている様で奇矯な事を平気でやる、今の稼業には打ってつけの巡り合わせでした。

4歳の時建てられた赤い屋根の魅力的な建物は今は無くなり、大杉は倒れてしまい、8歳の時に植えたメタセコイアは元校庭で巨木になっています。裸の山で遊んでいた子供たちは植林されて当てどもなく巨木化して行く山の木々に囲まれ馬や牛の代わりに猪や鹿に会える様になり、6回り目の馬としてジジイなのか若手なのかわからん様な、役に立っているのか足を引っ張っているのかと心許なく思いつつも、故郷でべったり暮らしています。

大湫へ帰るとき「足はどうする?」と言われ「ちゃんと2本ある、江戸時代は皆自前の足で歩いていた』とほざいていましたが妻の車に頼るしかありません。

天邪鬼の僕は免許の要らない馬に乗ってあちこち行こうと夢想しています。

天野裕夫





還暦、感謝、ありがとう

今年は、60年に一度巡ってくる「丙午」の年です。

還暦は人生の大きな節目であり新たなスタートでもあります。

私事ではありますが、昨年、2つ上の兄が62歳で他界しました。

人生なんて何がおこるかわかりません。だからこそ今日、1日を大事に過ごすことが大切なんだと強く感じた1年でした。

「人はひとりでは生きていけない」という言葉通り、私も日々いろんな方々に助けられながら、一日一日無事通らせて頂ける事に感謝しなくてはならなくてはと思います。

今年も、そんな気持ちで、一日一日を大切に過ごすことが出来たら、また一步、成長できるのかなぁと思います。

瀬瀬静代

令和8年午年年男です。

令和3年大湫町の総合計画が策定されました。大湫若手チーム「ててて」はその時に計画策定のために集められたメンバーで、計画策定後に解散しましたが、総合計画を実行する組織として再結成をしました。

総合計画作成にあたって、「ててて」メンバーは何度も柏屋に集まり、町民アンケートを集計したり、倒れてしまった大杉をどうするのか意見を出したり、未来の大湫のあってほしい姿を話し合ったりしました。住民からのアンケート結果からは役が多くて大変だという意見や、地域の歴史・文化・自然の誇りについて多く書かれていました。





その時に話に出たのは、前の人から引き継がれた事業や誰かに言われて実施する事業は負担に感じやすく、地域への想いが余計に薄れるのではないかと意識しました。そこからヒントを得て開始したのが「大湫をみんなで誇れるまちにする事業」です。

この事業は「ててて」が、住民から提案された事業と一緒に実現することをコンセプトとしました。つまり自分がやりたいことを企画して大湫を好きになってもらうというものです。

始めは提出された意見を審査会にかけて実施をするか決めるという方針でしたが、誰でも提案しやすくするために出された意見は事業の方針と違わなければ実施することとし、提案された人ができることに応じて「ててて」がサポートする内容も変えていくこととしました。

おかげさまで「大湫をみんなで誇れるまちにする事業」は令和7年度に9事業が実施できました。当然ながら提案していただいた方や「ててて」メンバーと一緒に協力いただいて実現できたものです。

私たちが楽しみながら企画した事業に参加してくれた子供たちが大人になり、生活の拠点をどこにするか迷ったときに、大湫町のことをほんの少しでも思い出してくれたらと思います。

年男として特別1年頑張るつもりも特にありません。できる範囲で行っていきたいと思います。いつも私を支えてくれる大勢の方、やさしくお声かけてくださる方、いつもありがとうございます。

棚橋哲夫



令和七年 注連縄づくり

前日からの雨が降りやまない 14 日に、年末の恒例となったコミュニティの玄関に飾るしめ縄づくりに参加しました。自分は数年前から連続で参加しますが、まず作業のやり方を思い出す事から始まります。 治具をセットして藁を編んでゆき、真ん中は巾広く左右にかけて徐々に狭くしてゆきます。それを三組作成し、その後編み込んだ中に藁を詰め、形を整え三組を組合せ完成。そして玄関に飾り付けて終了しました。

今回の参加人数は 20 人を切っていましたが、先輩方のアドバイスでスムーズに作業でき無事に新年を迎える事ができそうです。

来年以降は若い人にもぜひ参加して頂いて、伝統を継承して行ってほしいです。

桐井繁



公民館講座 蕎麦打ち教室が行われまし

毎年恒例となりました、公民館講座「蕎麦打ち教室」が開催されました。打ち立てのお蕎麦はもちろんおいしく、自分で打つとなるとまた格別です。新そばを作って味わう、年末の人気講座でした。

蕎麦打ち教室に参加して

初めての体験に感激しました。31日の年越し蕎麦の準備には、毎年参加させて頂いていますが、試食をいただいて食べるだけでしたが、とてもいい体験ができ、次回の教室を楽しみにしています。

和田千弘



バス待合所が完成しました

令和7年度夢づくり地域交付金制度を活用し、バス待合所を設置しました。西区、足又区に設置され、西区は県土木課へ完了届を提出しました。

11月24日には西区のバス待合所で完成披露会を行い、待合所内の掲示板に子供たちにかわいい絵をかいてもらいました。屋根があるので、雨の日のバス待ちが便利になります。たくさん利用してください。



西陵野球クラブ初優勝

11月に開催された軟式野球の、第3回県学童5年生大会で、足又の宮地星輝君が所属する「西陵クラブ」が優勝しました

僕が所属する西陵野球クラブは、第3回県学童5年生大会、第10回スーパーテックWKS杯学童大会（県軟式野球連盟、日特スーパーテックWKS、岐阜新聞社、岐阜放送主催）で西陵野球クラブが初優勝しました。この大会は県内の各支部から、女子選抜を含む40チームが出場し、トーナメントで競いました。

5年生、13人、来年6年生になっても今以上の成績を出すように頑張ります。応援よろしくお願いします。

宮地星輝



大杉音元 2025

大杉音元 2025 の企画の 1 つが 11 月 24 日に行われました。
倒れてしまった大杉で、お祭りに使う太鼓やバイオリン、ギターなどの楽器を作ったことからこの日は音楽関係のイベントがもりだくさん。大人から子供までたくさんの人でにぎわい、楽しむ姿が見られました。

ヴァイオリン演奏体験
オカリナ絵付け&演奏体験
ヴァイオリンとピアノとソプラノ演奏会
オカリナ演奏会

演奏していただいた皆様、参加してくださった皆様。ありがとうございました。



楽しかったです。来年も参加したいです！きらきら星もひけて良かったです。

熊谷そらえ

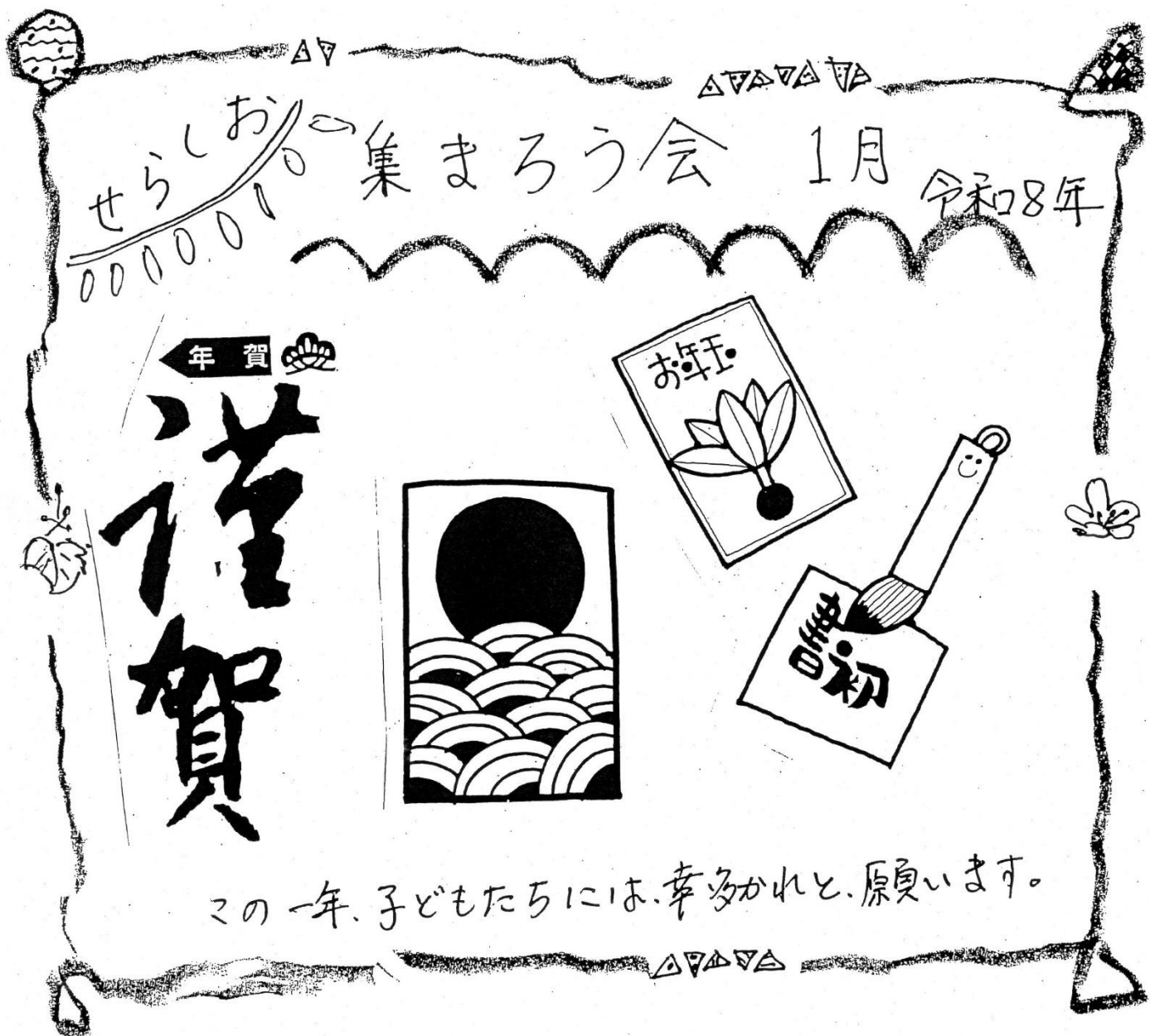
オカリナの絵を自由にかけたからとても楽しかったです。思っていたオカリナの大きさと違ってミニオカリナがあるのを初めて知りました。加藤寛才（山形県）

楽しかったです。来年もやりたいです。楽しくなってきそうでした。足立このみ

丁寧に色を塗って、僕のオカリナができてうれしかったです。加藤慶悟（山形県）

今日のバイオリン体験楽しかったです。来年も参加したいです。難しいけど楽しかったです。足立みなみ





大杉音元2025

12月6日に太鼓の演奏とワークショップを行いました。

音元の最終日は志多らの方を招待して太鼓にふれあうワークショップと合同演奏によるコンサートです。

愛知県を拠点とするプロの和太鼓集団 志多らから太鼓を学びました。

学んだ曲を午後から志多らと一緒に大勢の前で発表しました。

大湫で、プロから学ぶことができるんだ、と感じてもらえたら嬉しいです。

志多らのおねえさん、おにいさんから優しく楽しく学ぶ場を企画できたこと嬉しく思います。

大湫若手チームててて

今日、たいこのれんしゅうに行きました。

さいしょに、したらというたいこのプロの人たちと自己紹介をしました。つぎにたいそうをしました。体があたたまりました。ほかに、ラーメンきしめんみそかつうどんに合わせてたいこをたたきました。ちょっとむずかしかったけど、楽しかったです。

それから、れんしゅうのあとに、もちつきをしました。ぼくは、4こおもちを食べました。つきたてのおもちはもちもちしておいしかったです。

そのあと、れんしゅうしたたいこをおきゃくさんに、見てもらいました。きんちょうしたけどじょうずにできました。さいごに、したらだいこの人がたいこをひろうしてくれたので、おいいをわたしました。1年前においいをわたした人に、ことしもわたせてびっくりしました。

また、したらのひとといっしょにえんそうしたいです。

さこうかんだ



巳年のメはクリスマス会 リアッフひよも

大竹悦子

会の始めは、毎年恒例“きらきら星”の演奏会。すこしづつ楽器を加え、ハンドベル、鈴、マラカス、タンバリンを手に、楽しく終え、その後は、パラリンピックの正式種目となった「ボッチャ」を初体験。が、トリセツをうまく読み解けなく、略式ボッチャになってしまいましたが、盛り上がり「又、やりたいね。」で終了。

次は、大型絵本の読み聞かせ。「しりとりのお好きな大さま」絵本とはあなどれなく筋書きがしりとりだけに頭の体操そのもの。あーでもなく、こうでもなく「わかった〇〇や。」と絵本にどっぷりつきながら楽しみました。

最後は、気になる新病院の伝達の話。関心と不安は、新病院への足の確保の事。自分の車はどこに置くのか、どんなシャトルバスかでした。将来は、自動運転のバスとの希望予定らしいことを伝えました。たまたまその試験運転バスに試乗した感想も伝えました。意外に心地よくおりこうなバスでした。

そして体と心がすっかりほぐれた後は、一気に片付けです。“来た時よりも美しく”1年の締めくくりの会となりました。来年は午年。木曾馬の車に引かれ、又ゆったりした会になることを願って。おつかれさまでした。



面高屋 AKIRA ゲストハウス・ユースホステル内覧会 が行われました。

11月9日に、ゲストハウス 大湫宿 面高屋の内覧会が開かれました。町に新しく誕生したゲストハウスの、町民の皆さんを対象とした内覧会。参加して下さった方は、建物の空間や想いに触れながら、これからこの場所が町にどんな風景をもたらしていくのかを語り合う時間となりました。人と人、町と外をつなぐ新たな拠点として、ゲストハウスは静かに歩みを始めています。





2026(令和8)年1月

丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

新年明けましておめでとうございます。

2025 年もお世話になりありがとうございました、2026 年が皆様にとって良い年でありますように心よりお祈りいたしております。本年もどうぞよろしく願いいたします。

□丸森の企画

新春を迎え少しの期間ですがお正月らしさを展示

◎11月19日(水)稲津小学校3年生28名の生徒さん、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら宿内を散策されていました。

◎11月24日(月)JR さわやかウォーキング、今年は熊らしきものの出沒でコースも短くなりましたが釜戸駅から大湫まで頑張って歩かれ五平・鮎の塩焼きを美味しく頬張り、美しい紅葉を観ながらゴール地点の釜戸駅へと向かわれました。

次回は再来年です、お待ちしております。

◎11月30日(日)東京女子美術大学 51名の来宿

◎12月6日(土)丸森職員研修会 静岡(久能山東照宮) 国宝である本殿はとても美しくて圧巻でした。

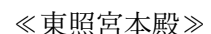
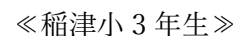
◎12月7日(日)向井亜紀さん来宿(瑞浪市観光大使)

◎12月14日(日)今年最後のウォークジャパン(外国人ツアー)・クラブツーリズム(団体ツアー)また、来年楽しみにしております。

◎11月1日(土)に吊した干し柿、今年は上手に出来ました。歩いて行かれる方に1個ずつですが差し上げています。






□豆知識・雑学

・お年玉は昔、神様へのお供え物である御歳魂(おとしだま)や家長が家族に与える御歳暮(おせいぼ)が起源とされています。それが時代と共に変化し今のような形になったんだとか暮れからお正月、何かと物入りですネ



| 来場者数 | 町 外 | | 町 内 | | 外国関係 | 合計 |
|----------|---------|---------|-------|----------|-------|---------|
| | 大人 | 幼小中高 | 大人 | 幼小中高 | | |
| 11 月度 | 1,717 人 | 22 人 | 62 人 | 8 人 | 198 人 | 2,057 人 |
| 12/15 日迄 | 132 人 | 1人 | 9 人 | 1 人 | 22 人 | 165 人 |
| | R7,4 月～ | 5,265 人 | オープン～ | 65,299 人 | 前年同月比 | 308% |

公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

| | |
|---|---|
|  | <p>リ・アップ “ひよも” 《1月のひよもの活動》 『新春書初め』 日 時：1月7日（水）10:00～11:30 頃迄 場 所：公民館講堂</p> |
|  | <p>オススメ！！大湫分室の本 『台所道具の選び方、使い方、つくろい方』 日野 明子/著 グラフィック社/出版 大事に使いたい台所道具はありますか？ いいものを長く使うための方法、お教えします。 11月の利用者数： 11人 貸出冊数： 20冊</p> |
|  | <p>デマンド交通 11月利用者(大湫～日吉東部) 26便 延 44名(稼働率 24.1%)</p> <div data-bbox="1050 969 1471 1088" style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div> |
|  | <p>○「ティーカップ・メイ・ゴー・ラウンド」ヨーロッパ陶磁にみるデザイン100年 岐阜県現代陶芸美術館コレクション」展 日時：2026年1月24日（土）～2026年3月8日（日） 場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町 4-2-5 料金：一般 340円、大学生 220円、高校生以下・18歳未満無料 上記招待券2枚と1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。 公民館までどうぞ</p> <p>○美濃陶芸の系譜「玉置保夫」展 日時：2026年1月31日（土）～2026年3月15日（日） 場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町 4-2-5 料金：一般 340円、大学生 220円、高校生以下無料 初日（1月31日）14:00からオープニング・特別鑑賞会の無料招待状があります。 公民館までどうぞ</p> |
|  | <p>青色回転灯防犯パトロール 1月のパトロール予定者 上旬：小栗 和明・西尾 達也 下旬：加藤 博一・辻中 明</p> |

区長日記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より町内の皆様から温かいご支援とご協力を賜り、無事新年を迎えることができましたことを心より御礼申し上げます。

さて、今年もリニア工事関連などが主な課題となりますが、まず深井戸については掘削作業が完了して揚水試験の結果、予定している取水量（1分あたり14 L）の3倍以上にあたる、1分あたり50 Lを取水した場合においても、周辺井戸に影響がないことが確認できました。それで、JR東海と市による水質調査の結果により、今月10日に神明・白山簡易水道組合員向けの説明会を設けて使用を開始する予定です。設備の仕様として、井戸の深さは150 mあり、ポンプは130 mにインバーター式（地下水位により揚水量が変化）を設置。除菌器（塩素の自動添加装置）と浄水器（ろ過装置）を設置します。

地盤沈下による消防センターの床面の応急補修を実施

することについて、昨年11月にJR東海とその施工業者と確認しました。入口から左手奥の流し台付近では13 cmほど沈下しており、その工事を今月下旬から行う予定です。

昨年9月のJR東海個別説明会で住民の方から、「区長はリニア工事関連問題などについて把握しているか」と質問されました。私自身はその都度説明を受けていますが、各区長には仕事の都合もありすべて把握しているとは限りません。その指摘を受けて、10月の区長会・幹事会よりJR東海から工事の進捗状況などを毎回報告（市の企画政策課出席）するようにしました。それで住民の皆様には、リニア工事に関連する諸問題などについては各区長に伝えてください。区長会・幹事会で協議させていただきます。また、毎月開催されている個別説明会（区長会長・コミ会長毎回出席）でも結構ですので是非活用してください。これからも区長会・幹事会が中心となって問題解決にあたっていきたいと思えます。

昨年1月号の区長日記で、大湫町景観計画重点区域について説明しました。瑞浪市景観審議会委員長（名古屋大学

松本直司名誉教授）は、この計画は足立元区長会長から取り組んできた課題でもあり、すべての住民の理解は難しいかもしれない。また、他の地区でも大湫町と同様なケースもあることから、松本委員長は都市計画課に指定に向けた取り組みを進めるように答申したことをお伝えしました。

制度がスタートとなります。ご協力よろしくお願いいたします。

額額

12月2日 景観計画重点区域指定について 都市計画課

市防犯推進の会「特別警戒出発式」

5日 区長会・幹事会

6日 丸森研修会 久能山東照宮（静岡市）

7日 ふれあいセンター大掃除

11日 深井戸の市による水質調査の取水立ち合い

14日 大しめ飾りづくり

18日 瑞浪市特別職報酬等審議会

21日 門松づくり

JR東海個別説明会

23日 釜戸小学校地域と関わる学習活動

「釘打トントン」「のこぎりの使い方教室」

28日 消防年末夜警激励

31日 除夜の鐘撞

町にこれ以上負担をかけたらいけないとの配慮でした。

景観計画重点区域指定については、平成29年度から大湫景観協議会を設立して、勉強会を開催するなど検討してきました。その間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や神明神社大杉の倒木とその再生事業、そしてリニア工事関連などの問題で、遅れに遅れてしまいました。この「大湫宿地区景観まちづくり協定」に同意された住民の皆様（旧中山道の中心線から左右10mの範囲など）には大変申し訳なく思っています。それでこの計画を再開させていただきまします。指定にかかる各種事務手続きが順調に進むと、来年3月には景観重点区域指定となり、令和9年度より補助

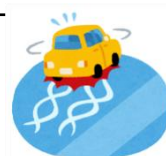


| | | | | | | | | |
|-----------------------------|------|-------|---------------------|---------|-----------------|-----------------------|--------|------------------|
| 28 | 20 | 18 | 11 | 9 | 7 | 5 | 日 | 令和八(2026)年一月行事予定 |
| 水 | 土 | 日 | 木 | 金 | 水 | 月 | 曜 | |
| 広報委員会 | 太鼓練習 | 消防出初式 | どんと焼き(全区) 二十歳の祝典 | 区長会・幹事会 | リ・アップひよも「新春書初め」 | 公民館・丸森仕事始め 財産区全員会議 | 予 定 | |
| 不燃ゴミ：1／8(木) 資源ゴミ：1／23(金) | | | | | | | | |

融雪剤あります

場所：北地区の倉庫に入っています。

利用される方は集計表に名前・月日・利用個数の記入をお願いいたします



編集後記

二千二十六年は、「丙午」
躍動する午に火の勢いが
合わさった勢いのある年
だそうで、新しい事やあ
きらめかけていたことに
挑戦すると良い結果につ
ながる年だそうです。
むかし夢中になっていた
けどいつの間にかやめて
しまっていたことにまた
チャレンジしたり、興味
はあるけどなかなか足を
踏み入れられなかった世
界に飛び込んでみるのも
いいかもしれません。
まだまだできることは沢
山あると自分に言い聞か
せて充実した年となるよ
う日々を積み重ねていき
ましょう。

U

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
2026(令和8)年1月1日 瑞浪市大湫町422-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
松浦 大哲